

暮らしに役立つ
情報満載



ほりもと 通信

2022
9.10



今月の
特集

天井高が決める！ 暮らしやすい家のカタチ

マイホームを計画する時、部屋の大きさや間取りで悩むことが多いですが、天井高についてはどうでしょうか？実は天井高も部屋の大きさや間取りと同様、部屋の印象や暮らしやすさに関する大きな要素なのです。

高い天井は開放感があり 汚れた空気が溜まりにくい

建築基準法では、天井高（てんじょうだか）は、居室の天井の高さを2.1m以上にするようにと定めており、部屋の中で天井高が異なる場合は、その部屋の天井の平均の高さが2.1m以上になるようにと規定しています。日本における新築住宅の天井高は2.5mが平均値といわれていますが、最近では、さらに天井を高くする住宅も増えてきており、天井高に対する意識が徐々に高まってきているようです。

天井が高い部屋は、たとえ同じ広さでも視覚的に広がりを感じられるため、開放感があり、部屋を広く感じることができます。また、天井が高いと空間の容量も増えるので、汚れた空気が溜まりにくくなるというメリットもあるようです。壁の高さを利用して大きなサッシや高窓を設置すれば明るい空間づくりを行うこともできるため、家族が集まるリビングやダイニングは高めの天井に適した空間といえるでしょう。

吹き抜けくらいの天井高になると、かなり高い位置に窓を設置できるので、外からの視界に対するプライバシーを確保しつつ、採光や通風を行えるというメリットもあります。ただし、部屋の用途によっては、天井が高いことがデメリットになることもあるため注意が必要です。

例えば、トイレや寝室のような狭い空間は、天井を高くすると壁の圧迫感が気にな

って落ち着きのない部屋になってしまうため、天井の高さを低く設定した方が落ち着いた空間となり、しっくりくるかもしれません。

基本的に、天井高を考えるときには、天井が高いと開放感を感じられ、低いと落ち着きを感じられる空間になるとイメージすると良いかもしれません。

天井を高くするには 断熱・気密性能をセットで

吹き抜けのような天井が高い空間でも、断熱・気密性能が高ければ、冷暖房費への影響はそれほどでもありませんが、天井が高ければその分、空間が大きくなるため、空調に必要な体積が大きくなります。そのため、

断熱・気密性の乏しい住宅に吹き抜け空間をつくると夏の暑さや冬の寒さ対策としての冷暖房効率が懸念されます。なので部屋の天井を高くするには必ず断熱・気密性能をセットとして考えなければなりません。

「FPの家」では、独自に開発した「FPウレタン断熱パネル」という断熱・気密性能に優れた断熱材を採用し、しっかりと施工を行っているため、部屋中どこでも温度差がない快適な室温を保つことができ、吹き抜けのある空間でも暑さや寒さを感じることはありません。天井が高い家づくりにもしっかりと対応している「FPの家」で快適な住まいづくりをはじめませんか。





イベント期間：～10月30日(日)まで

「家づくり…いったい何から手をつけたらいいのかわからない」「FPの家のことをもっと知りたい!」という方、ぜひお気軽にご参加ください。

家づくりに関する疑問やお悩みにわたしたちがお答え致します。

この機会にぜひご来場ください。OBのお客様もお気軽にお越しください。

お電話でのご予約お待ちしております。

感染予防対策を徹底の上、実施させていただきます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



暮らしの1ポイント

秋の七草



「秋の七草」をご存じですか？

万葉集にも登場する秋の七草は、諸説ありますが次の通り。

萩(はぎ)、尾花(おばな)、葛(くず)、撫子(なでしこ)、女郎花(おみなえし)、藤袴(ふじばかま)、桔梗(ききょう)。

「春の七草」は、七草粥を食べて無病息災を祈るものに対し、「秋の七草」はその美しさを鑑賞して楽しむものだそうです。



台風シーズン到来!



9月に入り台風が次々と発生し、警報に恐怖を感じる日も多くなりました。

最近、大雨・洪水・暴風と想定外の災害が増え、今まで経験したことのない自然災害が各地で頻りに起きています。

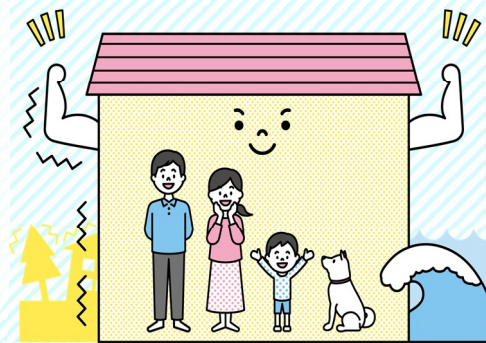
建物は頑丈なつくりが一番です。しかし日々のメンテナンスもとても大切です。

外壁・雨樋・屋根・塀などの外回りの劣化や、キッチン・お風呂・トイレの設備機器の不具合。

壁や床のはがれや汚れなど気になる箇所はお気軽にご相談下さい。

早めの対策が経済的にも安心です。

ぜひ寒くなる前のこの時期に気になる箇所をチェックしてくださいね!



Instagram更新しています。@horimoto_koumuten

#ほりもとグラムで検索お願いします。

いいね! フォローお待ちしております。



〈ほりもと通信について〉

「ほりもと通信」はホームページにも掲載しております。

新しい情報も更新しております。ぜひご覧ください。

※ほりもと通信のバックナンバーはこちら →



編集後記

ものすごく暑かった夏休みも終わり、少しずつ過ごしやすい気候になってきました。

この夏は四六時中クーラーをつけて過ごしていましたが、最近窓を開けると気持ちのいい風が通る日が増え、声張り上げ注意で過ごしています。

先日子供の七五三の写真撮影に行ってきました。自分で好みの衣装を選び、機嫌よくポーズをきめる姿に、泣いてぐずっていい写真がなかなか撮れなかった赤ちゃん時代を思い出し、成長を感じました。元気に大きく育ててほしいと思う今日この頃です。

今年の秋も運動会や発表会と忙しい秋になりそうです。体調に気を付けて子供たちの晴れ舞台を写真に綺麗に残したいなと思います。

株式会社 堀本工務店

〒920-0005 金沢市高柳町4の1番地2

TEL:076-252-0288

メール:mail@horimotokoumuten.com

HP: https://horimotokoumuten.com

HPのQRコードはこちら↓

